

女性と職業

第三回婦人集会開かる

第三回竜丘婦人集会は十月二十六日午後一時より市役所支所を会場として開かれた。

今年のテーマは「女性と職業について」話し合い、三つの分散会にわかれ、各自々自己紹介や集会へ出席した目的など話し、話し合いで入った。先づ、女性が結婚をへて職業を続けて行きたい時にはどうしたらよいか? 子供が生まれても保育施設がないところはどうしたらよいか。女性の二十五歳定年説、女性は家庭に入れ(子供の養育のため)に見良い事を言っているよう、共働きの経済的は非常に問題を超越し、家にじりこめた婦人達を、パートや内職で安価に使おうとしてこれらの言葉が云われるようになった。という現状や有害食品添加物への不安やら、国道バイパスを通つて事故の心配や、公民館の各団体が調理実習や習い物の小学生、幼稚園児の交通

五歳定年説や、女性は家庭

で女裸体の広告、写真が

氾濫し、精神衛生の健全な発育上、少なからぬ害をな

し、性犯罪の増加を著しくしている原因であるから、私達が世論を盛上げて正す

べきを正す行動をしなければいけないなど話し合いました。

全体二時間余、四十余名の少人数ながら短時間なりにいくつかの女性の問題に

必ずよい成果を生み出す源となるでしょう。今後一層この機会を小規模でも積み重ね、要求など行動を発展

している事によつて実現して行ける事でしょう。

気つき、考えて解決していく

こうと試みたことは、現在のまともられない社会の中で

必ずよい成果を生み出す源

となるでしょう。今後一層

この機会を小規模でも積み

重ね、要求など行動を発展

している事によつて実現して行ける事でしょう。

気つき、考えて解決していく

こうと試みたことは、現在

のまともられない社会の中で

必ずよい成果を生み出す源

となるでしょう。今後一層

この機会を小規模でも積み